

個別接種医療機関での新型コロナウイルス
ワクチンの間違い接種について

2023年4月19日
郡山市新型コロナウイルス
ワクチン接種プロジェクトチーム
室長 堀田 操
TEL：924-2222

市内医療機関において、使用期限の過ぎたワクチンを誤って接種する事案が発生しました。

- 1 発生日時
2023年3月4日（土）～ 2023年3月24日（金）
- 2 発生場所
市内の個別接種医療機関
- 3 被接種者
市内在住の17歳～67歳の男女計12名

No.	接種日	年齢	性別
1	3月4日(土)	57歳	男
2		53歳	男
3	3月9日(木)	50歳	女
4		17歳	男
5	3月10日(金)	18歳	男
6		56歳	女
7	3月11日(土)	37歳	男
8	3月16日(木)	67歳	女
9	3月18日(土)	56歳	女
10	3月20日(月)	46歳	女
11		45歳	男
12	3月24日(金)	56歳	女

4 間違いの内容

当該医療機関において2022年12月22日からファイザー社オミクロン株対応2価ワクチンを薬用冷蔵庫で保管していた。

ファイザー社オミクロン株対応2価ワクチンは、解凍後、医療機関の薬用冷蔵庫（2～8度）に保管した状態で10週間以内に使用しなければならないが、当該医療機関において、使用期限の確認を怠り、使用期限が3月2日までのワクチンを3月4日～3月24日の期間中の接種時に誤って使用してしまった。

4月18日に、ワクチンの在庫確認をしていた看護師が気付いたため、間違いが発覚したものである。

5 原因

- ・接種前にワクチンの使用期限についての認識が不足していた。

6 今後の対応及び再発防止策について

- ・被接種者の経過観察を行う。（※現時点で健康被害の報告はなし。）
- ・当該医療機関には、保管期間の経過したワクチンの即時廃棄の徹底及び接種前の使用するワクチンの確認など、適正なワクチン接種の実施について指導を行った。
- ・市内の各医療機関に対し、厚生労働省作成「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」の再確認を依頼し、適正な接種の実施について改めて注意喚起を行う。